

家具×デザイン

森をはぐくむ

1993年、巨大台風に襲われた大分県の
日田地方で住宅10万棟分の杉が倒れました。
家具デザイナーの小田原健氏は、
その風倒木の活用活動から、
国産材のスギ、ヒノキ、カラマツなどの針葉樹で
家具製作に取り組んできました。
今回は、実物の家具に触れながら、
家具製作による森の再生を学びます。



会場と時間が 変更になりました。

家具×デザイン 森をはぐくむ

講師：小田原 健氏
(一社)ARTISAN日本デザインセンター代表

日時：平成30年3月9日(金)
18:00~20:00

会場：神奈川県建設会館3階会議室 311号室
横浜市中区太田町2-22

参加費：会員500円/一般1,000円/
新入会員・学生無料

定員：20名

申込み：①~⑤を明記の上、メールにてお申込みください
①講演名称
②氏名(フリガナ)
③会員番号
④メールアドレス
⑤連絡先電話番号
(一社)神奈川県建築士会
yokohama-g@kanagawa-kentikusikai.com

小田原 健 *profile* (一社)ARTISAN日本デザインセンター代表

昭和33年 吉村順三氏に師事し、設計協力
昭和43年 東京芸術大学美術学部建築科講師。平成元年に至る
昭和50年 木曾三岳木工所指導 奥村昭雄氏(東京芸術大学名誉教授)工房
昭和51年 日本楽器家具事業部を指導
昭和60年 株式会社ベル研究所設立
平成5年 埼玉県 職人の森共同組合の運営を指導
日田杉の有効利用の指導 「風倒木への仕事」展企画
平成6年 ジェトロ 派遣指導員(フィリピン家具産業育成)
平成7年 OMソーラー協会製品開発
スウェーデンFSC材松材製作デンマーク
平成10年 埼玉県技術研究所の要請で西川材有効利用指導
(協)フォレスト西川
平成14年 神奈川県産材開発指導 神奈川県建具協同組合
平成15年 長野県 森世紀プロジェクト発足
森世紀工房 代表親方就任 信州唐松材有効利用
平成16年 世界初FSC認定ピアノをデザイン
花博にて発表 おわせFSC松材
橋学苑高校美術部講師
JICA ODA技術指導員(タイ国スラタニ県で技術、デザイン指導)
平成28年 建築士会より伝統的技能者表彰を受ける



yokohama-g@kanagawa-kentikusikai.com

主催：(一社)神奈川県建築士会 横浜支部・技術情報委員会 後援：(公社)日本建築家協会 JIA 神奈川